

平成24年度審議事項

審議年月日	平成24年4月17日	
申請者	リハビリテーション科医長	植村 修
代表者	リハビリテーション科医長	植村 修
共同担当者	生体機能制御解析室長	武田 湖太郎 外3名
12-01	外骨格ロボットの臨床応用に向けた装着時の安全性の検証	

審議年月日	平成24年6月19日	
申請者	リハビリテーション科医長	植村 修
代表者	リハビリテーション科医長	植村 修
共同担当者		
12-02	頸髄損傷患者における排痰機能の指標と肺機能検査の関係	

審議年月日	平成24年7月17日	
申請者	整形外科医師	名越 慈人
代表者	整形外科医師	名越 慈人
共同担当者	臨床研究センター長	町田 正文 外4名
12-03	脊髄損傷における神経障害性疼痛の評価	

審議年月日	平成24年7月17日	
申請者	看護師	門井 佳美
代表者	看護師	門井 佳美
共同担当者	看護師	赤澤 直哉 外4名
12-04	脊椎疾患患者の歩行補助具使用開始から自立までの過程で看護師が行う判断とその思考プロセスに関する考察	

審議年月日	平成24年7月17日	
申請者	看護師	小川 かおり
代表者	看護師	小川 かおり
共同担当者	看護師	増田 智恵 外3名
12-05	頸椎術後安静度に合わせた食事のセッティング方法ー側臥位での食事セッティングのトレイの位置と角度の関係を知るー	

審議年月日	平成24年7月17日	
申請者	看護師	佐々木 恭兵
代表者	看護師	佐々木 恭兵
共同担当者	看護師	南 ゆかり 外2名
12-06	脊髄損傷患者に対するベッドアップ時の起立性低血圧の予防ー症状が安定するまでの時間の検証ー	

平成24年度審議事項

審議年月日	平成24年7月17日	
申請者	看護師	井上 祐子
代表者	看護師	井上 祐子
共同担当者	看護師	櫻井 綾子 外2名
12-07	腰椎・下肢関節疾患患者における手術前の不安と患者の特性との関連	

審議年月日	平成24年7月17日	
申請者	看護師	久野 絵巳
代表者	看護師	久野 絵巳
共同担当者	看護師	小島 緑 外2名
12-08	新人看護師が入職後6カ月目までに指導者看護師に望む支援(仮) - 質問紙・インタビューによる調査・分析 -	

審議年月日	平成24年7月17日	
申請者	看護師	宮田 佳奈
代表者	看護師	宮田 佳奈
共同担当者	看護師	甲斐 弘将 外2名
12-09	4点支持によって生じる術後圧迫痛と要因の検証 ～腹臥位手術体位による術後圧迫痛の軽減へ向けて～	

審議年月日	平成24年7月17日	
申請者	手術部長	塩田 匡宣
代表者	手術部長	塩田 匡宣
共同担当者	整形外科医師	金子 慎二郎 外6名
12-10	脊椎脊髄疾患の治療成績に関する多施設後ろ向き研究	

審議年月日	平成24年8月21日	
申請者	看護師	益永 恵美
代表者	看護師	益永 恵美
共同担当者	看護師	木全 陽子 外3名
12-11	内服薬と薬のインシデント対策の現状把握～有効なインシデント対策とは～	

審議年月日	平成24年8月21日	
申請者	看護師	照井 建夫
代表者	看護師	照井 建夫
共同担当者	薬剤師	佐藤 公彦 外4名
12-12	A病院の脊髄損傷病棟における褥瘡の院内発生因子の検討	

平成24年度審議事項

審議年月日	平成24年10月16日	
申請者	統括診療部長	瀬川 徹
代表者	統括診療部長	瀬川 徹
共同担当者	杏林大学医学部附属病院	小林 敬明 外1名
12-13	結腸・直腸癌根治切除不能肝転移における術前化学療法第二相臨床試験	

審議年月日	平成24年10月16日	
申請者	統括診療部長	瀬川 徹
代表者	統括診療部長	瀬川 徹
共同担当者	杏林大学医学部附属病院	小林 敬明 外1名
12-14	術前化学療法における新しい効果判定法に関する基礎的検討（結腸・直腸癌根治切除不能肝転移における術前化学療法第二相臨床試験での付随研究）	

審議年月日	平成24年10月16日	
申請者	統括診療部長	瀬川 徹
代表者	統括診療部長	瀬川 徹
共同担当者	杏林大学医学部附属病院	小林 敬明 外1名
12-15	術前化学療法によるバイオマーカーの変化に関する基礎的検討（結腸・直腸癌根治切除不能肝転移における術前化学療法第二相臨床試験での付随研究）	

審議年月日	平成24年12月18日	
申請者	リハビリテーション科医長	植村 修
代表者	リハビリテーション科医長	植村 修
共同担当者	生体機能制御解析室長	武田 湖太郎 外2名
12-16	車椅子を利用した日常の生活行動のエネルギー消費量ならびに活動量評価に関する予備検討	

審議年月日	平成25年3月19日	
申請者	整形外科医師	八木 満
代表者	整形外科医師	八木 満
共同担当者	整形外科医師	長谷川 淳
12-17	圧迫性脊髄損傷患者における合併症の発生頻度と	